



**50年後も、健全であるために。**

朝霞市公共施設等総合管理計画 パブリック・コメント資料説明会



**本日は、ご来場いただきありがとうございます。**

朝霞市 総務部 財産管理課

## 本日の予定

ごあいさつ

ご来場ありがとうございます！

公共施設の「現状と課題」

いま、どうなっていますか？

公共施設の「管理方針」案

これから、行動すべきこと。

パブリック・コメント手続きのご案内

ご意見をお待ちしております。

内容に関する質疑応答

本日は、お忙しい中  
ご来場いただきまして  
ありがとうございます



「公共施設」とは？

公共施設の「現状と課題」

朝霞市が持っている公共施設すべて



建物(ハコモノ)



道路(市道)



上下水道



クリーンセンター



橋梁・歩道橋

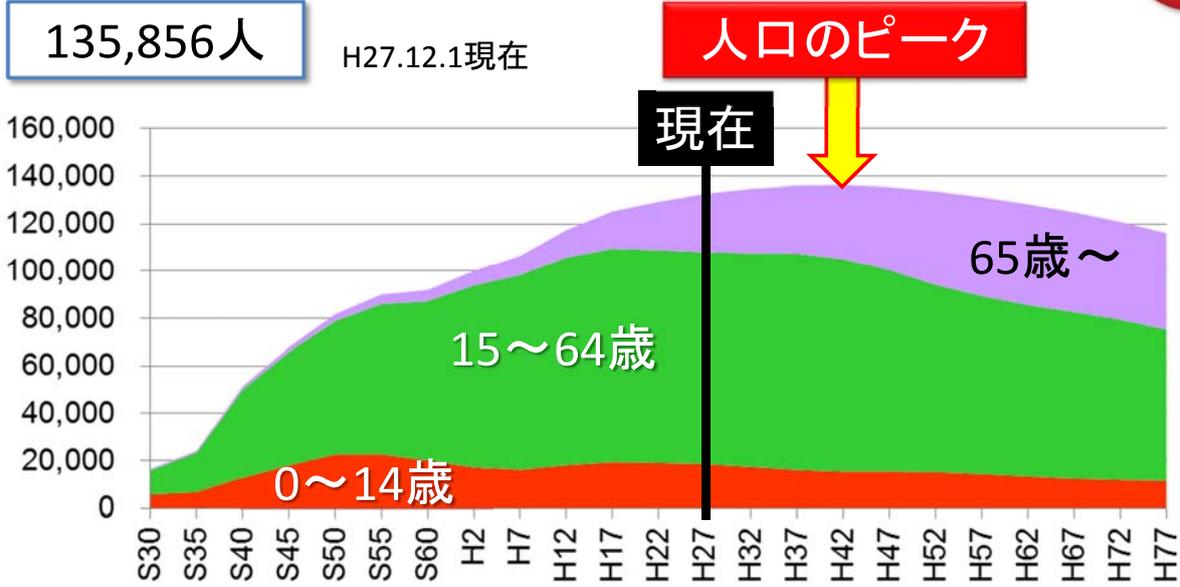


土地

# 朝霞市の人口

公共施設の「現状と課題」

5



公共施設等総合管理計画説明会

ポイント①

人口は、微増から減少へ

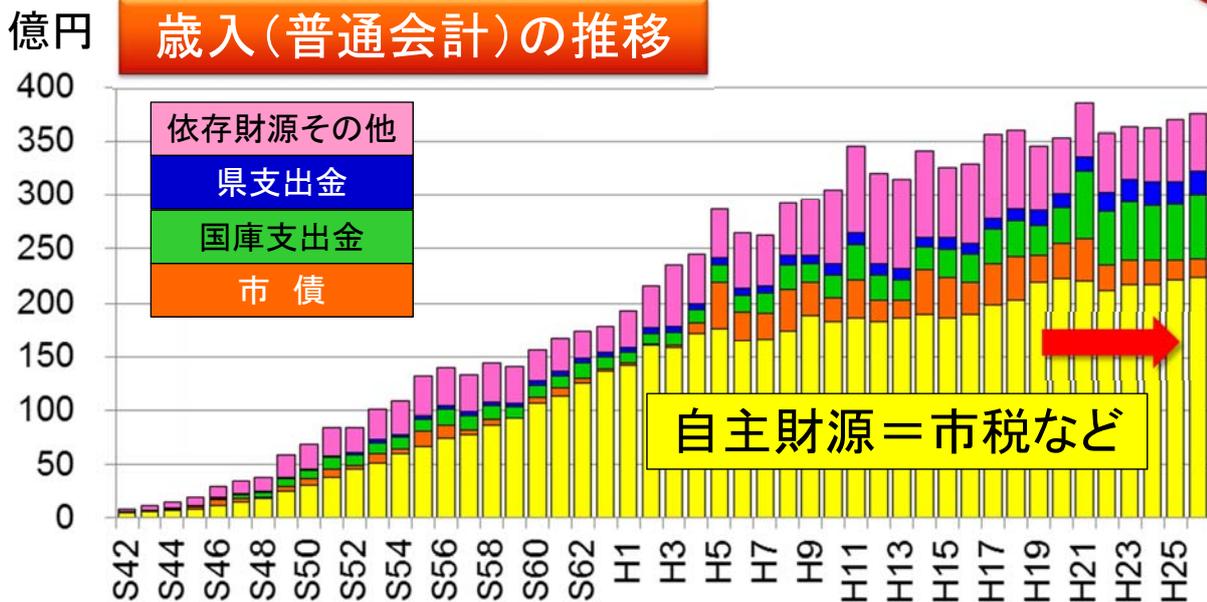
ポイント②

高齢者の割合が増加傾向

# 財政状況(歳入)

公共施設の「現状と課題」

6



公共施設等総合管理計画説明会

ポイント

税収は横ばい

# 財政状況(歳出)

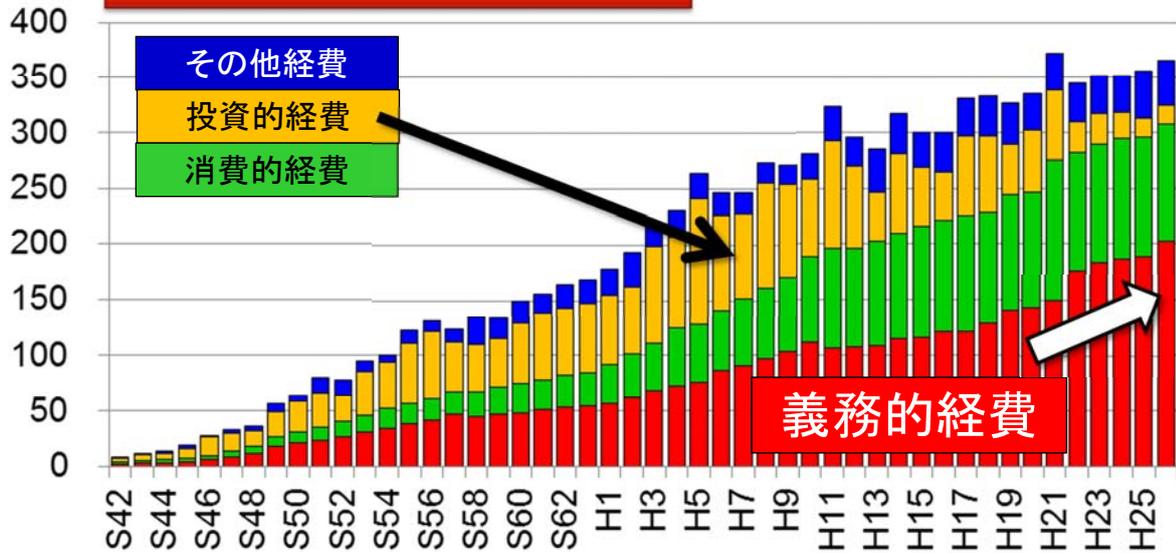
公共施設の「現状と課題」

7

公共施設等総合管理計画説明会

億円

## 歳出(普通会計)の推移



ポイント①

義務的経費(扶助費等)が急増

ポイント②

投資的経費が減少

# 財政状況(地方債)

公共施設の「現状と課題」

8

公共施設等総合管理計画説明会

億円

## 地方債現在高(借金残高)



ポイント

借金は減少傾向

## 建物類型別の面積割合

## 小・中学校が半分



駐車場・駐輪場 (5.5%)

行政系 (6.2%)

保健・福祉系 (7.6%)

子育て支援系 (5.0%)

市民文化系 (9.8%)

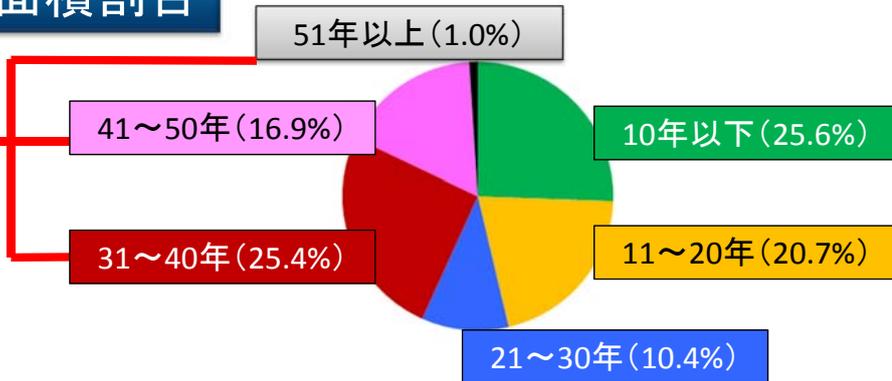
社会教育系 (2.5%)

スポーツ公園系 (4.6%)

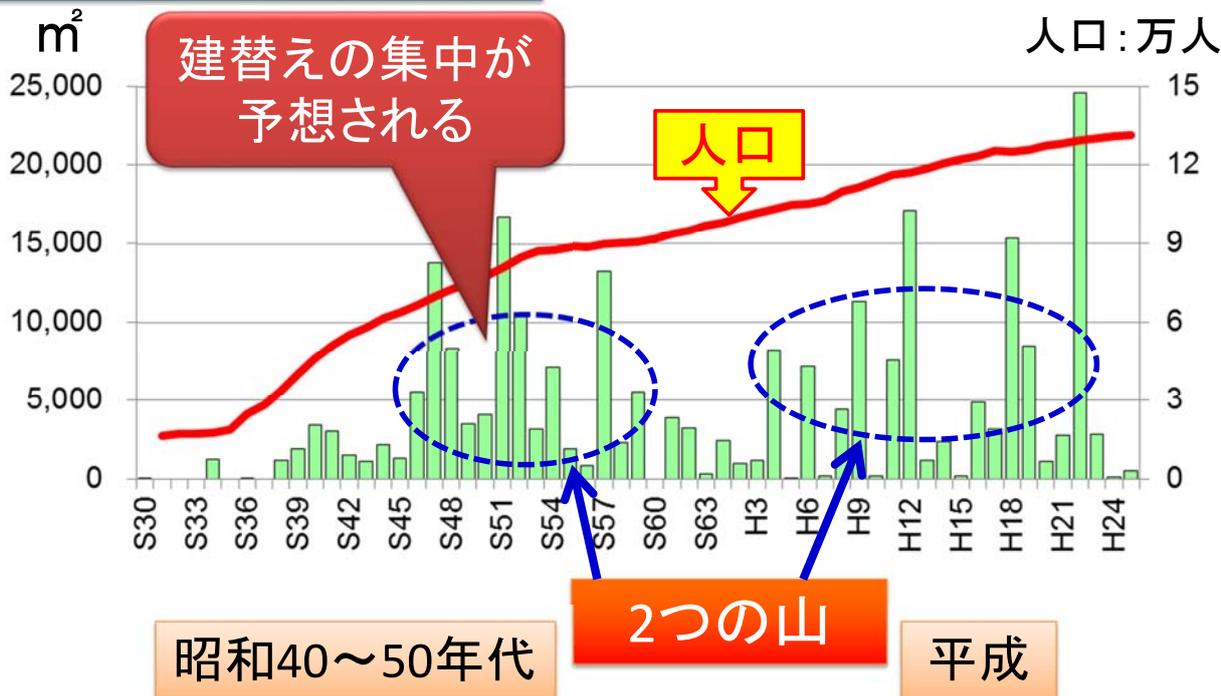
産業系 (4.7%)

## 建物築年数の面積割合

老朽化  
43.3%

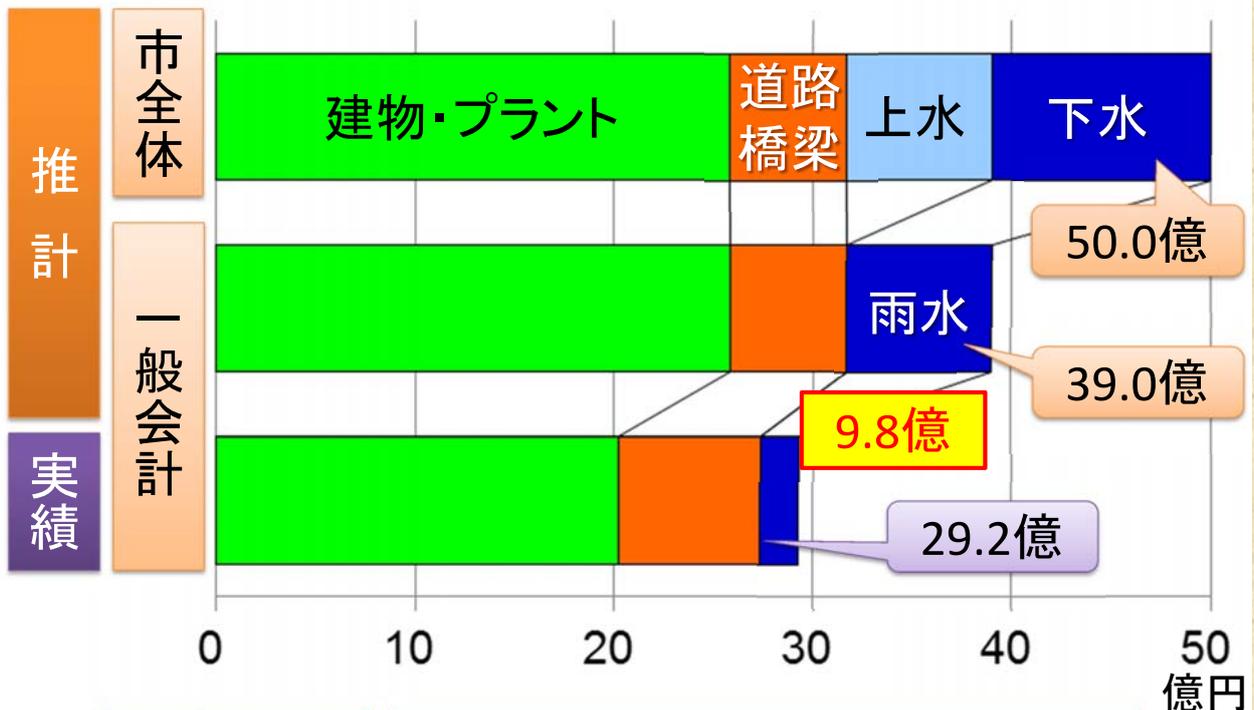
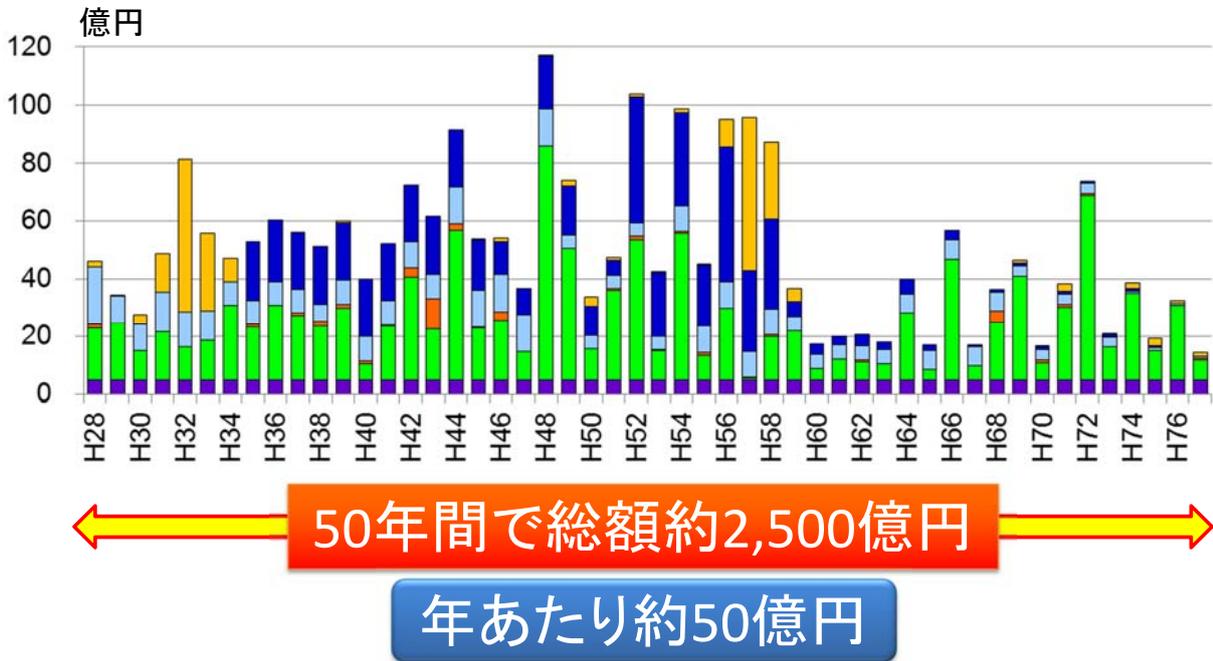


## 建物年別の面積割合



今後50年間で、公共施設の建替え・更新費用は、どのくらいかかるのでしょうか？(市全体の合計)

公共施設等総合管理計画説明会



公共施設等総合管理計画説明会

**ポイント** 年9.8億円の差をどう解消するか

ポイント①

人口は微増から減少へ

ポイント②

高齢者割合が増加

ポイント③

公共施設に使えるお金がほとんどない

ポイント④

老朽化対策は、待ったなし

ポイント⑤

年9.8億円の差をどう解消するか

# 計画の理念

第5次総合計画  
【将来像】

安全・安心な  
まち

子育てしやすい  
つながりのある

公共施設の  
抱える課題

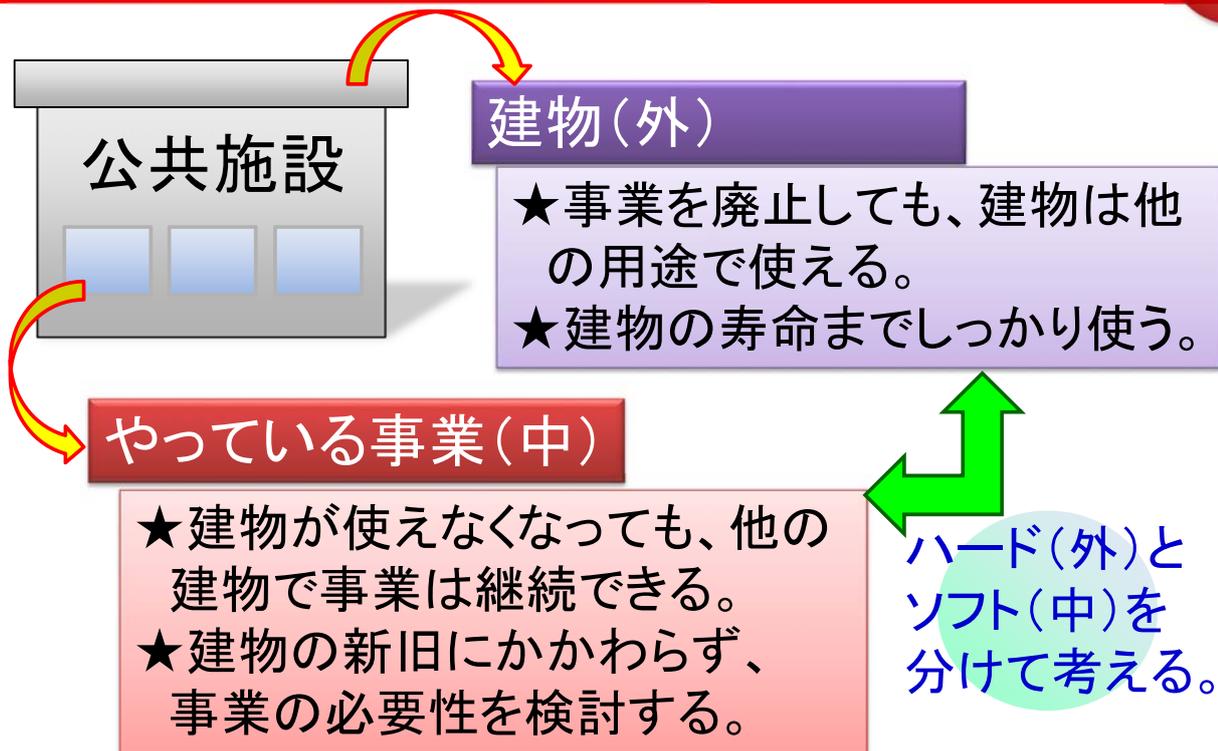
劣化しつつある  
施設の維持

厳しい財政と  
ニーズの両立

公共施設等  
総合管理計画  
【理念】

計画的な管理  
で、公共施設を  
安全・良質な  
状態に保ちます

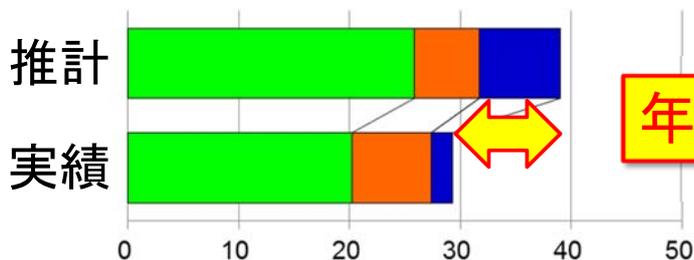
財政状況に  
見合った  
コスト構造を  
実現します



最大の課題

9.8億円の差をどう解消する？

これが解消できれば公共施設は持続できる



- 1 長寿命化する 年4.7億円の減
- 2 維持管理費を減らす 年1.2億円の減
- 3 延床面積を14%減らす 年3.9億円の減

施設点検のレベルアップ(マニュアルと職員教育)

発注方法の工夫でコスト縮減(業務委託)

壊れてしまう前に予防保全

本当に必要な順番で修繕できる体制づくり

耐震改修を着実に実施



長寿命化を支える仕組みをつくる

鉄骨造(S造)で70年を目標

鉄筋コンクリート造(RC造)で80年を目標

延床面積14% 約33,000m<sup>2</sup>に相当

どうやって減らすの？

具体的な施設はこれから検討

用途転換

建物はそのまま、中身を改装して別施設

複合化

1つの建物に複数施設が入居

建物共用

時間帯・曜日ごとに別施設として運営

施設評価

施設を点数化して評価

施設が持っている機能は、極力維持する。  
建物の効率使用で、少ない床面積で同等サービスをめざす。

## 民間との連携

- ★民間資金で施設整備
- ★民間が公共サービス提供

## 行政の役割

- ★民間サービスで代替できるか？  
(一部代替でも効果はある)
- ★行政が直接やらないと成立しないものは何か？
- ★本当に必要なものを、必要なだけ

## 広域的な連携

- ★近隣4市での相互補完
- ★埼玉県、国の公共施設との連携

# 管理方針のまとめ

## ポイント①

3つの対策で9.8億円の差を解消

## ポイント②

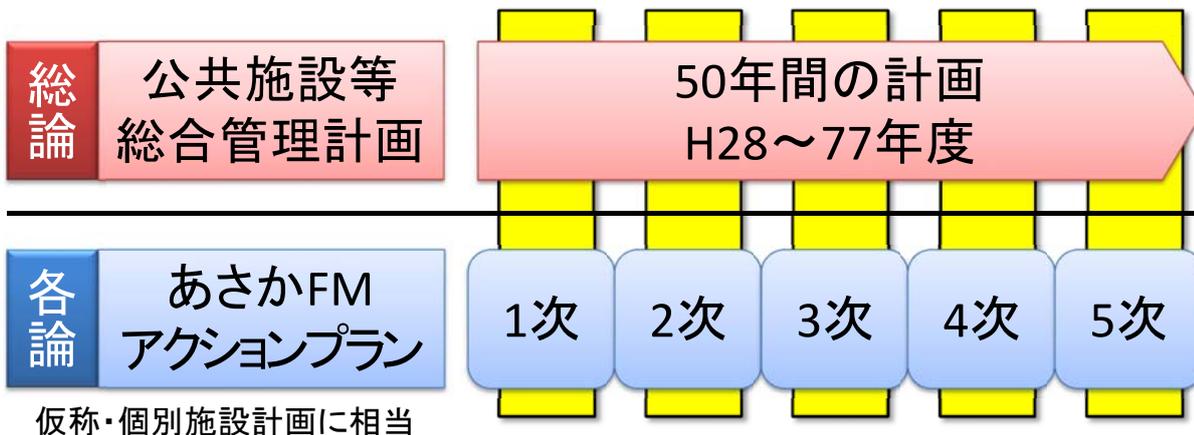
長寿命化と  
それを支える仕組みづくり

## ポイント③

建物の延床面積14%減

## ポイント④

必要なサービスを必要なだけ提供



総論は、公共施設等総合管理計画で記述

個別具体的な各論は、これから策定予定の「(仮称)あさかFMアクションプラン」で記述→10年ごとに策定

今と同じ方法では、将来、公共施設の維持が難しくなると考えられます。

必要なものだけを選んで、できるだけ効率よく、長く使えるように工夫する必要があります。

## 提出期限

平成28年2月2日(火) **必着**

## 意見提出 できる方

- ◆市内に在住、在勤、在学している方
- ◆市内に事業所、事務所をお持ちの方
- ◆計画に利害関係をお持ちの方

## 提出方法

- ◆様式は自由
- ◆ご住所、お名前を明記のうえ、ご意見とその理由をお書きください。
- ◆郵送、FAX、電子メール、または市役所(3階30番窓口)で受付します。

## その他

- ◆個別の回答はしません。
- ◆回答は市ホームページ等で公表予定(個人情報公表しません)

# 内容に関する 質疑応答

